

# MetaMoJi Share for Business Ver.3

## MetaMoJi Note for Business Ver.3

### バージョン移行ガイド

---

第 1 版

- iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
- その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- 本書は株式会社 MetaMoJi が作成したものであり、マニュアルの著作権は、株式会社 MetaMoJi に帰属します。
- 本書の内容は予告なく変更することがあります。

2015 年 7 月 17 日 ©2015 株式会社 MetaMoJi

## はじめに

本書では、管理者向けに、MetaMoJi Share for Business/MetaMoJi Note for Business Ver.2 から MetaMoJi Share for Business/MetaMoJi Note for Business Ver.3 へ移行する手順を説明しています。

MetaMoJi Share for Business/MetaMoJi Note for Business の概要や導入・運用の方法については、管理者ガイドをご覧ください。

## 表記

名称	表記
MetaMoJi Share for Business Ver.3 MetaMoJi Note for Business Ver.3	新バージョンのクライアントアプリケーション 新バージョン
MetaMoJi Share for Business Ver.2 MetaMoJi Note for Business Ver.2	旧バージョンのクライアントアプリケーション 旧バージョン
MetaMoJi Note/Share 管理ツール	管理ツール

### 参照先の表記

関連する機能や詳細について説明している項目を「→」に続けて紹介しています。

#### [表記例]

- 本書内の項目の紹介  
→ 2.2 新バージョンへの切り替え - 注意
- ほかのマニュアルの項目の紹介  
→ 管理者ガイド 2.8.3 暗証番号の設定 (iOS 版)  
※ マニュアル名を  で囲んで示しています。

## 画面

クライアントアプリケーションの画面やアイコンは、iOS 版の MetaMoJi Share for Business のものを使用しています。

# 目次

---

1	概要 .....	4
1.1	データの移行 .....	4
1.2	クライアントアプリケーションのバージョン .....	5
2	バージョンの切り替えとデータの移行 .....	6
2.1	バージョン切り替え前の準備 - データのアップロード .....	6
2.2	新バージョンへの切り替え .....	7
2.3	クライアントアプリケーションの導入・データの移行 .....	8
2.4	旧バージョンのクライアントアプリケーションの削除 .....	9

# 1 概要

新バージョンのクライアントアプリケーションは、旧バージョンのクライアントアプリケーションとは別のアプリケーションです。このため、自動でアップデートされません。

新バージョンに移行するには、本書に記載の手順でクライアントアプリケーションを導入したり、データを移行したりする必要があります。

## 1.1 データの移行

データの移行は、クラウド版は MetaMoJi クラウド、オンプレミス版は MetaMoJi サーバーを介して行います。

### 移行可能なデータ

MetaMoJi クラウドまたは MetaMoJi サーバーに保管されている次のデータは、クライアントアプリケーションで同期をとることにより、移行できます。

- 個人ドライブ・共有ドライブ
- 各ドライブのノート・シェアノート・ノートテンプレート・タグ・フォルダ

※ ゴミ箱のノート・シェアノートは移行されません。

### 移行できないデータ

クライアントアプリケーションで保持されている次のデータは、移行できません。

- クライアントアプリケーションの設定
- mazec の学習・登録データや設定

これらを引き続き使用する場合は、設定内容をメモするなどして、手動で移行してください。

### 移行のタイミング

新バージョンのクライアントアプリケーションで最初にログインしたときに移行が行われます。

※ ユーザーが複数のデバイスを使用している場合も、最初のログイン時に移行が行われます。

## 1.2 クライアントアプリケーションのバージョン

1つの法人 ID 内では、すべて同じバージョンのクライアントアプリケーションを使用します。新バージョンのクライアントアプリケーションの使用を開始するには、管理者が管理ツールでバージョンの移行を行う必要があります。

移行後は、新バージョンのクライアントアプリケーションを使用します。

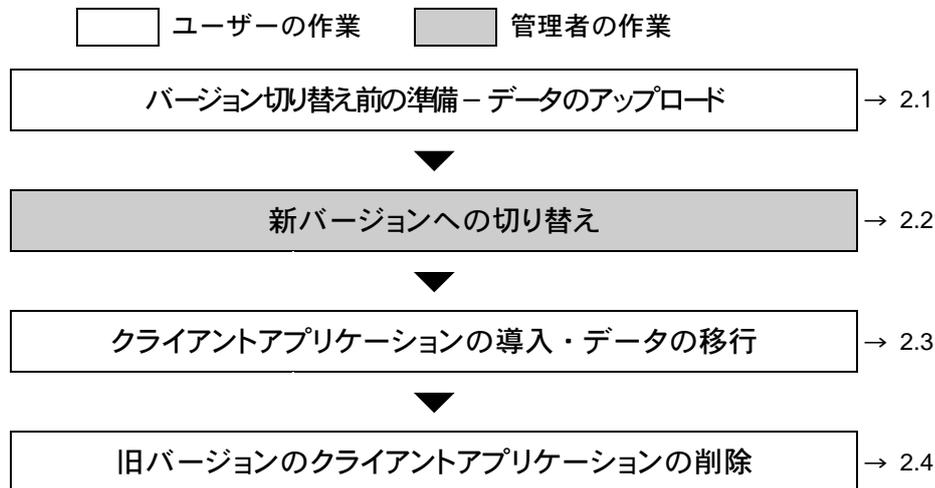
※ 移行後、旧バージョンのクライアントアプリケーションは、移行していないデータが残っている場合に、データをエクスポートするために使用できます。

→ 2.2 新バージョンへの切り替え - 注意

旧バージョンのクライアントアプリケーションで同期をとっても、移行後のデータにアクセスすることはできません。

## 2 バージョンの切り替えとデータの移行

すべてのユーザーが準備作業を完了してから、バージョンの移行を行います。



### 2.1 バージョン切り替え前の準備 - データのアップロード

作業者：ユーザー

旧バージョンのクライアントアプリケーションで同期をとり、新バージョンに移行するデータを MetaMoJi クラウドまたは MetaMoJi サーバーにアップロードします。

1. MetaMoJi Share for Business Ver.2 または MetaMoJi Note for Business Ver.2 を開きます。
2. ノート一覧画面の  > 「すべて同期」をタップして、同期をとります。



ローカルのデータがアップロードされます。

※ ゴミ箱のノートやシェアノートを移行するときは、長押しして表示されるメニューの「復元」をタップして、復元してから同期をとります。

## 2.2 新バージョンへの切り替え

作業者：管理者

移行するデータのアップロードが完了したら、管理ツールで新バージョンへの切り替えを行います。

※ サーバーでバージョンの切り替え処理を行います。手順 5.のあと、通常、数秒から 1 分程度で終わります。

---

**注意：** 切り替え後は、新バージョンのクライアントアプリケーションを使用します

ただし、移行していないデータが残っている場合は、データをエクスポートするために、旧バージョンのクライアントアプリケーションを使用できます。

---

1. Web ブラウザで次の URL へアクセスします。

クラウド版

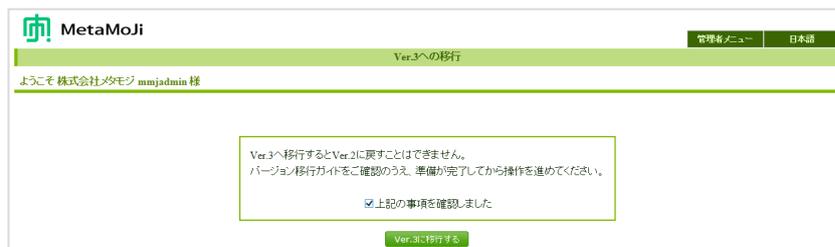
`https://mps101.metamoji.com/mmjeditor2/usradm/ja/verup3.html`

オンプレミス版

`http://server.com/mmjeditor2/usradm/ja/verup3.html`

※ 下線部はお客様のサーバー環境に合わせて変更してください。

2. ログイン画面が表示されたときは、管理ツールへのログインと同じ要領でログインします。
3. 画面に表示される内容を確認し、[上記の事項を確認しました]をオンにします。



4. [Ver.3 に移行する]を選択します。
5. 移行を確認するメッセージが表示されるので、[OK]を選択します。

以降は、新バージョンのクライアントアプリケーションを使用します。

## 2.3 クライアントアプリケーションの導入・データの移行

作業者：ユーザー

新バージョンのクライアントアプリケーションを導入します。

導入後は、新バージョンのクライアントアプリケーションにログインし、旧バージョンのデータを新バージョンへ移行してダウンロードします。

※ 旧バージョンのクライアントアプリケーションでのデータのアップロードが完了してから、手順2.を行います。

→ 2.1 バージョン切り替え前の準備 - データのアップロード

1. 新バージョンのクライアントアプリケーションを App Store または Windows®ストアからダウンロードし、インストールします。
2. インストールした新バージョンのクライアントアプリケーションにログインします。  
旧バージョンのクライアントアプリケーションと同じ法人 ID・ユーザーID・パスワードでログインします。
3. 暗証番号を設定します (iOS 版)。

iOS 版のクライアントアプリケーションに初めてログインしたときに、暗証番号を入力する画面が表示されたときは、4桁の数字を設定します。

※ 暗証番号について詳しくは、次をご覧ください。

→ [管理者ガイド](#) 2.8.3 暗証番号の設定 (iOS 版)

4. データを移行します。

ログインや暗証番号の設定が終わると、データの移行が自動で始まります。

移行されたデータは、同期により、自動でダウンロードされます。

データのダウンロードが完了すると、旧バージョンのクライアントアプリケーションでアップロードしたデータが、新バージョンで使用できるようになります。

以上で、旧バージョンのクライアントアプリケーションからのデータの移行は完了です。

---

**注意：** データの移行が正しく行われなときは、一度ログアウトしてログインしなおします

ノート一覧画面右上の  > 「ログアウト」をタップしてログアウトし、クライアントアプリケーションにログインしなおします。

---

## 2.4 旧バージョンのクライアントアプリケーションの削除

作業者：ユーザー

データの移行が完了したら、旧バージョンのクライアントアプリケーションを削除します。

---

**注意：** 旧バージョンのクライアントアプリケーションを削除すると、MetaMoJi クラウドまたは MetaMoJi サーバーにアップロードされていないデータが削除されます。クライアントアプリケーションを削除する前に、データの移行が完了したことを確認してください。移行していないデータが残っている場合は、旧バージョンのクライアントアプリケーションからノートをエクスポートして、新バージョンで使えるようにします。

※ エクスポート方法については、旧バージョンのクライアントアプリケーションの  >「マニュアル」をタップして、マニュアルの「読み込み・送信」以下をご覧ください。

---

### iOS の場合

1. Share 2 (MetaMoJi Share for Business Ver.2) または Note 2 (MetaMoJi Note for Business Ver.2) のアイコンを長押しします。
2. アイコンが波打ち始めたら Share 2 または Note 2 の x ボタンをタップして削除します。
3. 削除が完了したら、ホームボタンを押します。

### Windows の場合

1. スタート画面で「MetaMoJi Share for Business 2」または「MetaMoJi Note for Business 2」のタイルを長押しします。
2. 画面左下の[アンインストール]をタップします。